

令和7年度 林木育種成果発表会

～多様な森林の造成・保全と
持続的資源利用に貢献する林木育種～

令和8年3月5日(木) 13:30～17:00

オンライン開催（事前申込みが必要です）

林木育種センターと森林バイオ研究センターでは、再造林の低コスト化、花粉発生源対策、気候変動適応等の社会的、経済的ニーズに対応した優良品種を開発することに加え、ゲノム編集による育種技術、効率的な形質評価技術、原種苗木の増産技術等を開発し、品種開発や原種苗木生産の高速化、効率化を進めています。また、気候変動や外来種が生物多様性に及ぼす影響も考慮し、林木遺伝資源の収集・保存に取り組んでいます。

令和7年度林木育種成果発表会では、林木育種センターと森林バイオ研究センターが取り組む、最新の林木育種の研究成果を発表します。

令和8年3月5日(木) 13:30～17:00

※発表題名については、変更となる場合があります。

◎ 特別講演 「林木改良：Tree Improvement」を考える

秋田県立大学 木材高度加工研究所
教授・所長 高田 克彦

◎ 特別報告 地域で生きる林木育種の成果

長野県林業総合センター育林部
育林部長 小山 泰弘

○ 成果発表（林木育種センター・育種場・森林バイオ研究センター）

令和7年度の品種開発

育種部 育種第一課
育種調査役 大平 峰子

スギ特定母樹からの少花粉品種の開発の取組

育種部 育種第二課
主任研究員 松下 通也

滅失の危機に瀕する滑マツの遺伝子を未来へ遺す
－滑山国有林由来の抵抗性アカマツ品種開発－

関西育種場 育種課
主任研究員 高島 有哉

九州育種基本区のスギエリートツリー等についての特性情報の公表について

九州育種場 育種課
課長 千吉良治

小笠原諸島の希少樹種保全の取組
－種子の長期保存に向けた乾燥耐性試験について－

遺伝資源部 保存評価課 特性評価研究室
主任研究員 玉城 聰

スギの木質改変に向けた異所的な木部細胞誘導系の確立と木部形成関連遺伝子の探索

森林バイオ研究センター 森林バイオ研究室
主任研究員 佐藤 良介

主催：（国研）森林研究・整備機構

森林総合研究所 林木育種センター

森林総合研究所 森林バイオ研究センター

お問合せ先：育種企画課 長谷部・森山

TEL：0294-39-7002

FAX：0294-39-7306

E-mail：ikusyu@ffpri.go.jp



Webサイト

申込方法等詳細はWebサイト <https://www.ffpri.go.jp/ftbc/research/news/2025/r7seikahappyokai.html>をご覧ください。